

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	ご利用者の身体状況や意欲のあり方は様々である。個々の能力や意欲に応じた個別ケアの見直しが必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者やご家族と相談し、趣味や生きがいとなる物を見つけて実践していただく。 ・生活のなかに楽しみや生きがいを持っていただく。 ・下肢筋力の低下を防ぐ 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭でやっていた事を尋ね、出来る内容であれば一緒にしていただく。 ・家事等出来る事を見つけ、声をかけて無理の無い範囲で手伝っていただく。 ・歩行等も、毎日実行していただく。 	12ヶ月
2	35	火災、災害、行方不明者等あった場合に備えての対応を検討する必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理意識を持ち、隣接する小規模多機能事業所と合同で訓練を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・火災、災害は防災管理者を中心に避難訓練を計画し実施し、消防署員に内容を見ていただき、消火や避難方法について指導を仰ぐ。 ・行方不明者発生時の訓練も、マニュアル通りに実施する。 	12ヶ月
3	26 27 33	ご利用者も高齢者となり、状態も重度化してきている。看取りの希望もあり今後看取りに向けての課題が発生される。職員の資質向上が必要となってくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の状態を充分把握し、ケアの質を向上する。ご利用者毎のケアを充実していく。ケアの内容も細かい部分まで確認し統一する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の細かい部分まで取り上げて、しっかりした記録内容とする。 ・担当者の職員がご利用者のプランを立案できるようにすすめる。 ・看取りに関する話し合いをし、本人、家族の意向を聞き、職員の意思統一を図る。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。